

トットネス・アンド・ディストリクト (T&D)
『地域経済の青写真』
(Local Economic Blueprint)

このレポートについて

- このレポートは、英国のトットネス地方(Totnes & District)で、地域の産業やサービス、資源を用いることによって、どの程度の経済効果が生じるのかを、公開されているデータを元に計算したものだ。
- エグゼクティブ・サマリーより
「このレポートでは、新しい雇用を創出し、新しい企業を育て、既存の事業の発展を支援する、数百万ポンド(数億円)相当の機会について明らかにしている。それは、新しい暮らしをもたらす、住民本位のコミュニティ主導の持続可能な経済発展である。同時に、私たちが生計をたて、燃料費や炭素排出量を最小限にし、貯蓄や年金をより安全に守り、最も助けを必要としている人々に手を差し伸べる上で確実に役に立つものである」。

分析対象の4領域

- レポートの分析対象は、コミュニティの持続可能性とレジリエンスにとって重要な次の4領域。
 1. 食べ物
 2. 住宅の改装
 3. 再生可能エネルギー
 4. 介護・健康
- エグゼクティブ・サマリーより
 - この領域についてこのレポートでは、「一般公開されているデータを利用し、『地元の独立系企業が提供し、自宅により近い供給網による地域の商品やサービスへの需要が高まった場合、それぞれの部門が地域経済にとってどんな価値を持ちうるか』という図式を描き出した」。

何故「地域で買うこと」が重要なのか

- 地域のお店や企業に支払われたお金は、再び地域で使われる傾向がある。
 - 賃金や仕入れに使われるほか、地域の企業は、会計士、マーケティング、印刷、清掃に地域の業者を雇うことが多い。
 - このために、地域内乗数効果が生じる
- それに対して、大手チェーン店に支払われたお金のうち、再びその地域で使われるのは賃金のみであることが多い
 - 会計士などは、全国規模の業者と契約を結んでいることが多いため。
- インターネットで買い物をして、地域に賃金収入すらもたらさない。

領域1：食べ物と飲み物

- 食料を外部から購入するために、この地域で使われているお金は2,200万ポンド(約33億6,600万円)。
- →地域内で賄えばその分、地域内の収益が増加する可能性がある。
- エグゼクティブ・サマリーより
 - 「毎年、2,200万ポンド(約33億6,600万円)までにも上る金額が、食料を輸入するために地域の食料経済から出ていく。今後1年ほどのうちに、現在のこの支出から10パーセントだけでも用途を転換できれば、地域の企業にとって200万ポンド(約3億600万円)を超える支援となるだろう。小売での支出額が同じであっても、地元の独立系企業は主要スーパーマーケットの3倍の人を雇用しており、地域の食料生産者は大規模農場より50%以上多くの労働者を雇っているのだ。」

チャンスは…

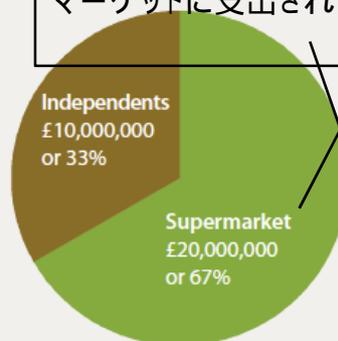
産地をみると、全体の73% (2,200万ポンド)が地域の外から購入されている



source

The green area represents the opportunity to source more locally

支出では、全体の67% (2,000万ポンド)がスーパーマーケットに支出されている



spend

The green area represents the opportunity to shop more locally

領域2：住宅の改装

- エネルギー価格高騰と気候変動への対処に家の改築は有効
 - 防音、二重ガラス、ボイラーなどを、トットネス地方の全ての必要な家に導入するためにかかる費用：2,600万ポンド(約39億7,800万円)から7,500万ポンド(約114億7,500万円)
- エグゼクティブ・サマリーより
 - 「家の改築・設備交換の費用を計算すると、最低でも2,600万ポンド(約39億7,800万円)、最高で7,500万ポンド(約114億7,500万円)となる。これは、供給網全体を通じてそれぞれ約70人から700人分の雇用と結びつく。私たちはこうした雇用の割合を最大化していきたいと考えている。来年のうちに基本的支出の10パーセントを振り向けることをめざせば、地域経済に合計260万ポンド(約3億9,780万円)をもたらすことができる。」

領域3：再生可能エネルギー

- 再生可能エネルギー資源の開発により、毎年600万ポンド(約9億1,800万円)以上に相当するエネルギーを作り出すことができる。
 - トットネス地方の家庭では、2010年には、ほぼ300万ポンドがガス代として、700万ポンド以上が電気代として支払われている。
 - これに加えて、商業消費としてガスに440万ポンド、電気に1240万ポンド支出されている。
 - もし、これらが地域で生産された再生可能エネルギーによって賄われれば、影響力は大きい。
- 「再生可能エネルギー資源を開発することにより、家庭や地域の投資家にとって、毎年600万ポンド(約9億1,800万円)以上に相当するエネルギーを作り出すことができるだろう。太陽光発電の技術だけでも、供給網全体で370人分の雇用を提供することができ、その雇用の一部は地元で発生する。この発電容量の1割を設置するだけでも、この地域の経済システムには毎年60万ポンド(約9,180万円)が追加で回ることになる(エグゼクティブ・サマリーより)。」

領域4：介護・健康

- 2031年には85歳以上の人口は、現在の倍になる
 - 測定は難しいが、介護と健康の問題は重要
 - この「介護と健康」という領域は、このプロジェクトに後から加えられたもの
- この領域での変化を確認するための指標例としては、介護関連ボランティアの時間数や、地域の介護と健康に関連する仕事の数などがある。

参考資料

- *Totnes & District Local Economic Blueprint*,
<http://www.transitiontowntotnes.org/groups/reconomybusinessnetwork/economic-blueprint/>

Special Thanks to:

Transition Town Totnes

<http://www.transitiontowntotnes.org/>